

福祉だより

ぬくもり

第120号
2022年2月21日

西宮市北六甲台地区
社会福祉協議会
会長 日高 昭夫

●発行/北六甲台地区社協●発行日/偶数月●編集/北六甲台地区社協広報部●配布エリア/北六甲台・上山口東

年頭所感

高齢者と地域のフレイル

二年に及ぶコロナ禍が、高齢者のフレイル（心身の虚弱化）を着実に進行させています。民生委員の昨年の高齢者実態把握調査でもそれを痛感しました。担当地区のお年寄りの死亡が例年になく多く、入院や施設入所、子ども宅への転出も目立ちました。コロナ禍の外出自粛や人とのつながりが希薄化し、心身の衰えと社会生活の後退を招いたことが背景にあります。

七五歳以上の高齢者対象の「ふれあい交流会」が今年もコロナ禍で中止を余儀なくされました。申込者の二年ぶりの晴れの場への出席と久々の同世代との再会の期待に比べ、ふれあいの心は痛みました。ふれあい喫茶、子育てサロン、福祉講座、障がい者サロン等も緊急事態宣言中の休止が続きました。

コロナ禍にどう向き合おうか

高齢者と地域のフレイル対応

自治会の盆踊り、文化祭、バスツアーも二年続きで開催が見送られました。自治会をはじめ地域団体の総会も書面総会となり、貴重な意見交換の機会が奪われました。

地域コミュニティを支える活動の自粛や中止が続く、コミュニティそのものの衰退を招いているように思えます。今やコロナ禍は高齢者ばかりか地域コミュニティのフレイルをも招いています。

会長 日高昭夫

組織強化と変化対応

地区社協の昨年度迄の六年間の第八次地区福祉計画の組織と活動の進捗を振り返ってみました。

役員数は派遣役員が減少したものの、専任役員が五名増え二八名となり、協力員も九名増えたことで役員体制は強化されました。ボランティアセンターでも、有償ボランティアの新設で二四名の活動提供者があらたに登録されました。

環境への柔軟な対応

コロナ禍という厳しい環境への柔軟な対応が必要で、ワクチン差別等の過剰な同調圧力が心配です。感染対策と同時に多様な声を汲み取り、地区社協本来の役割りを自覚した活動に努めます。

歳末助け合い募金

ご協力ありがとうございました。

募金額 37,371



(募金事業部 山脇)

はあとろぼん企画 築紫 豊さん

公園清掃で地域貢献 住みよい北六甲台は、きれいな公園から

皆さんは北六甲台の公園を地域の住民の方がきれいにできていることを存じていますか？

今回は、北六甲台で長年公園清掃に携わっている『はあとろぼん企画』代表の築紫豊さんにお話を伺いました。

十二年前の平成二十年、北六甲台自治会で全世帯を対象に「暮らしのアンケート」が実施されました。その結果、多くの住民から寄せられた「きれいな街づくり」「住民のコミュニケーションの場づくり」の声にこたえ、第一歩として公園清掃実施を決まり、ボランティアを募って活動が始まりました。しかし自治会の活動として公園清掃を継続することは難しいと考え、当時の自治会役員有志が管理運営のサポートをする事となり、『はあとろぼん企画』が誕生しました。

皆さんは北六甲台の公園を地域の住民の方がきれいにできていることを存じていますか？

今回は、北六甲台で長年公園清掃に携わっている『はあとろぼん企画』代表の築紫豊さんにお話を伺いました。

十二年前の平成二十年、北六甲台自治会で全世帯を対象に「暮らしのアンケート」が実施されました。その結果、多くの住民から寄せられた「きれいな街づくり」「住民のコミュニケーションの場づくり」の声にこたえ、第一歩として公園清掃実施を決まり、ボランティアを募って活動が始まりました。しかし自治会の活動として公園清掃を継続することは難しいと考え、当時の自治会役員有志が管理運営のサポートをする事となり、『はあとろぼん企画』が誕生しました。

へアーサロンにしの 西野勝善さん

訪問理容で地域支援

今回は地域住民の方から情報を頂きました。

北六甲台小学校前の道路沿いのお店「へアーサロン」にしのさんは親子で理容業を営まれています。今回、今回は息子さん「西野勝善さん」の紹介です。

西野さんは、超高齢化社会を迎えたこの町で、外出が難しくなったお年寄り宅を訪問し、ご自宅での理容を提供することで地域支援をされています。

今後の活動

尚、訪問理容希望者は、時間等の調整が必要ですので事前に電話をお願いいたします。

(広報部 小出)



令和の地域福祉を考えよう！ 座長 北村 啓子



はじめに

昨年の「ぬくもり」一七号で、七月七日に開催された市社協主催の福祉計画研修会について報告致しました。

その時二人の講師の方から、社会問題となっている社会的孤立を防ぐには近所付き合いといった繋がりが大きなウェイトを持つこと、「地区福祉計画とは」みんなで身近な未来を話し合うこと等をお聴きしました。

委員会の発足

その後、北六甲台地区社協内で、第九次地区福祉計画策定委員会が開始しました。

メンバーは社協内では比較的若いとされている執行委員四人（築紫・鈴

木・山脇・北村）と市社協の地区担当者を含めた五人です。

暗中模索の船出

発足当初は向かうべき方向性が見えず暗中模索でしたが、地域の皆さんのお顔を思い浮かべながら「こうなったらいいなあ」と好き勝手に話し合ううち、北六甲台地区の地域福祉が漠然として見えてきました。

井戸端会議的な発想

先ずは私たちが楽しいと感じながら活動できること。

そのためには気持ちの余裕が必要。背伸びせず地域の方々と、わいわいがやがや言いながらおしゃべりをする。

そのための機会や場をセッティングすること。

そのことが「誰もが安心していきいきと生涯を暮らせる共生の町」につ

ながっていくと思えました。また、第九次では「地域の皆さんといっしょに未来を考えよう」と、色々な方々や団体との懇談やおしゃべり（笑）をと考えていきましたが、現状のコロナ禍では思うように進んではいけません。ですが、今できることを大事に各事業部の「こ

次年度に向かって

執行委員会での会議資料案にとられず自分たちがやりたいことを取り上げ、次年度以降の計画に盛り込みたいと思います。



みやっこ会議はくぶ会紹介

西宮市北部地域すべての人がくらしやすい街を目指して、楽しく活発に話し合いをしています。その中で地域の方みんなが楽しめる居場所づくり学習会、イベント等を企画・開催し、そこから見えてきた地域の課題について検討しています。

【構成メンバー】

名塩地区たんぼの会、東山台地区つくしんぼの会、山○北六甲台地区パズルの会、地域活動支援センター、西宮市北部宅療相談支援センター、西宮市社会福祉協議会、西宮市役所生活支援課等

※北部地域で「障がいのある人の移動・交通に関する困りごと事例集」を発行しました。



阪神ランチ紹介

一般社団法人「いきがいさがし」は、兵庫県からの委託を受け、兵庫県ひきこもり相談支援センター（阪神ランチ）として、ひきこもりに悩む本人・家族からの相談を受けています。

【開設日時】
開設日 火・水・木曜
時間 10時～16時
【無料相談専用ダイヤル】
078-977-7555
【所在地】
西宮市名塩山荘8-10



恒例の各事業部のクリスマス

北六甲台ふれあい喫茶

十二月八日（水）、コロナ禍の中、久しぶりに四人グループ「クラブアフエット」によるリコーダー演奏会を開催することが出来ました。世相を変えた楽しい曲紹介やリコーダーの種類や価格などを教えて頂きながら、楽しい演奏を聞かせて頂きました。参加して下さいた方々の笑顔に私達も励まされ、また、イベント等を開催できることを願っています。

（ふれあい喫茶一同）



上山口ふれあい喫茶



毎回心のこもった飾り付けを目にします。

十二月十五日に、「ふれあい喫茶」で少し早いクリスマスを開催しました。クリスマスツリーを飾り、秋桜会若手ナンバーワンの神田さんのキーボードに合わせて、マスク着用でしたが、クリスマスソングを合唱し、美味しいケーキとコーヒを頂



き、久しぶりに気持ちが和みました。皆さん「良かった」「楽しかった」と話しながら帰られる姿を目にしてうれしく思いました。

一日も早いコロナ収束を願うばかりです。

（地域交流部 松山）



美味しいケーキ有難う御座います

ともだちつくり

十二月十七日は子育てひろば「ともだちつくり」のクリスマス会でした。今年はコロナ禍での休止が続き、どれくらいの参加があるか不安でしたが、十二組の親子が来て下さいました。

社協やSC21の役員の方もトナカイやサンタさんになって、会を盛り上げて下さいました。プレゼントをもらった子ども達がとても嬉しそうでした。

（子育て支援部 鈴木）



障がい者サロン・青い空



コロナ禍の中、今年度は「青い空」の開催は午後一時から三時と短い時間となりました。でも、居場所があり、一緒に過ごせる人達がいれば楽しく出来るクリスマス会を通じて改めて感じました。サンタさんには社協役員のKさんがふくよかなサンタ姿で、おおきな袋を肩に掛け小さくてささやかでも大きな楽しみのプレゼントを運んで下さいました。プレゼントを渡されたTさんNさんの満面の笑みに、スタッフ一同心から癒されました。みんなで八名の参加でしたが、三密も回避出来る楽しい時を過ごすことが出来ました。皆様、有難うございました。

（障がい者支援部 井上）